横浜市記者発表資料



令 和 3 年 1 2 月 3 日 教育委員会事務局西部学校教育事務所 建 築 局 住 宅 再 生 課

泉区 いずみ野小学校

濱の料理人が地元の農畜産物を使って作り出す





いずみ野小学校は、学区内に農家が多く、子どもたちが「学び隊」として近隣の農家さんに出向いて野菜を育てています。このたび、子どもたちや地元の生産者が作った農畜産物を使って、「濱の料理人」監修のもと「スーパー給食」を実施します。子どもたちに本物の味を知ってもらい、地元の生産者の方や地域の方と一緒に会食(今年度は子どもたちのみ)します。今後の予定として、濱の料理人の方や横浜で活躍されている食のプロから、3~6年生に向けて食に関する出前授業をしていただきます。

なお、この取組は、平成28年度から「持続可能な住宅地推進プロジェクト」と連携して実施しています。

日時 令和3年12月7日(火) 12:05~13:00

会場 いずみ野小学校 1~6年生の各教室

(横浜市泉区和泉町 6211 番地 相鉄いずみ野線「いずみ野駅」下車 徒歩7分)

献立

- ◆やまゆりポークと 「学び隊」野菜の『フリカッセ』
- ◆さつまいも(正美さん、宜美さんが作った)の 『カスレ』(ラ・ロシェル山王 楠野 大さん監修)
- ◆いずみ野産にんじんで作ったマフィン (旅するコンフィチュール 違 克美さん監修)



「学び隊」: 冬野菜の種まき

「濱の料理人」とは

料理人や市場関係者、生産者、管理栄養士などをメンバーに、横浜の地産地消を進める目的で 2010 年に発足。『地産地消推進』のために様々な活動をしています。

≪持続可能な住宅地推進プロジェクト≫

横浜市と相鉄グループは、相鉄いずみ野線沿線において、地域の魅力を繋げ、沿線の豊かな自然環境や人的 資源などを活用し、「多様な年齢層にとって住みやすいまちづくり」等の推進を行っています。その取組の一 つとして、いずみ野小学校「スーパー給食」の活動に賛同し、地元産食材の提供等に協力しています。

- ※ 文部科学省「新学習指導要領に関する参考資料~これならできる!消費者教育」に取組事例として掲載されました。
- ※ 取組に対するお問合せや取材については、いずみ野小学校へお願いします。 取材については事前にご連絡をお願いします。

お問合せ先														
横	浜 F	5 立	いっ	ずみ	野	学	校	校	長	齋	藤	敦 子	TEL	045-804-0771
教育	教育委員会事務局西部学校教育事務所							指導主	事室長	増	田	伸子	TEL	045-336-3719
建	築	局	住	宅	再	生	課	課	長	加	藤	忠義	TEL	045-671-4543